



三原中だより

平成29年度 第3号
発行 平成29年6月23日
八丈町立三原中学校

「人間はダイヤモンドの原石」

校長 大澤 道明



本格的な梅雨に入り、飛行機便の発着状況が気になる季節となりました。1学期も残り1ヶ月を切り、来週26日からは期末考査も始まります。本校では今年度から1学期中間考査を学習重点週間と位置付け、各教科（5教科）内でテストを実施したので、1年生にとっては初めての定期考査となります。しっかりと準備し、納得のいく結果を出して夏休みを迎えて欲しいと願っています。

さて、5月号でもお知らせしましたが、6月3日、4日にはバスケットボール合同チームが遠征し、男子は1回戦を突破、女子の1回戦も2ゴール差の惜敗でした。

また6月3日、10日の両日に大賀郷中との合同サッカー部が富士中との代表決定戦に臨み、富士中に惜敗、3年振り代表の座を譲りました。勝負には負けてしまいましたが、三原・大賀郷の合同チームは本当に良いサッカーをしてくれました。大会の閉会式の挨拶で『富士中学校はこの2年間の悔しさを胸に頑張ったことでしょう。大賀郷中、三原中合同チームも本当に良いプレーをしてくれました。サッカーのようなゴール型のスポーツでは、時に激しい体の接触があります。そのため相手を**リスペクト**（尊敬・敬意）することがとても大切なのです。これは私自身も選手時代やサッカー部顧問時代に何度も意識し、今も継続している気持ちです。選手の皆さんは日常でも、その**リスペクト**の気持ちを忘れないように生活してください』と伝えました。この精神を大切に、他者理解ができる素晴らしい人間に成長してください。ご声援ありがとうございました。

さて、日々頑張っている子供たちですが、私は人間（子供たち）はダイヤモンドの原石だと思っています。ダイヤモンドの原石は磨くことによって光を放ちます。しかもそれは、磨き方、カットの仕方です。様々な異なる、さん然とした輝きを放ちます。同様に人間は誰もが、磨けばそれぞれに光る、様々な素晴らしい素質をもっています。そのため、人を育て、活かすにあたっては、まずそういう人間の本質や特質・個性というものをよく認識し、それぞれの人々が持っている優れた素質が活きるような配慮をしていくことが磨くことの基本になっていくのだと考えます。もしそういう認識がなければ、いくら良い素材であっても、その人を活かすことは難しくなることでしょう。



子供たちは生まれてからこれまでの十数年間、色々な磨かれ方をしてきました。三原中学校では、小規模校であることを利点として、授業、行事、生徒指導等、個人や集団指導を通してきめ細かな“磨き”を実践しています。しかし、当然ながら学校だけで磨き上げることはできません。各ご家庭や地域で、更にその個人に合った磨きをしていただければと思います。スポーツや学業もそうですが、人間そのものを磨くことこそ、一人一人が自分の夢に近付き、将来の自己実現につながると信じています。ご協力を宜しくお願いいたします。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

5月27日（土） オリ・パラの日

2020年のオリンピック・パラリンピックを東京で開催するにあたって、世界の国々の文化に触れ、興味・関心を高めていこうという目的で、講師の先生をお招きして三原小中学校で授業が行われました。

最初に、三原中学校はイエメンの駐日大使夫人の林 優子さんより講演がありました。イエメンの文化や人々の暮らしなど、写真を見ながらお話を聞きました。自分たちと同じくらいの年齢の子供たちの話題に聞き入っていた生徒たちの様子が印象的でした。テレビなどであまり報道されない、貴重なお話を聞くことができ、有意義な時間になりました。

次の時間は、小学校の体育館に移動して、ベネズエラと八丈島の音楽交流を行いました。ベネズエラの音楽鑑賞では、音楽に合わせて即興で踊る場面もありました。小・中学生は、駐日ベネズエラ大使夫人でソプラノ歌手のコロンえりかさんとの「島に生まれて」の合唱や、合唱曲「すてきな友達」の歌を授業の御礼にプレゼントしました。明るい歌声が体育館いっぱいに響き、音楽を通して国際交流をすることができました。また、合唱で小学生をリードする中学生の姿は、少し頼もしく感じられました。

【オリパラ教育推進担当：干田 美鈴】



1年 校外学習

1年生では「地域と共に生きる」をテーマに総合的な学習を進めています。その始めに5月25日（木）に身近な地域の文化や芸能に触れる校外学習を行いました。まず、めゆ工房で山下崇さんから黄八丈の由来や染め方など、スライドや作業場を見ながら詳しくお話を聞かせていただき、次に服部屋敷に移動して榎立踊りの実演を見学し、踊りのお話を結城廣枝さんから、服部屋敷のお話を伊勢崎孝久さんから聞かせていただきました。どちらも、そのルーツや現状についてお話いただき、島ならではの伝統を改めてよく知ることができました。これから、さらに自分たちの郷土への理解を深め、その発展に向けても考えていきたいと思えます。【1年学年主任 川口 憲一郎】

【生徒の感想から】 質問に対して、とても細かく返答してくれたので、たくさんの情報を知ることができました。また、めゆ工房、榎立踊り、服部屋敷の三つ全てに深い歴史があり、八丈の歴史なども知ることができ良い体験になりました。八丈に住んでいても八丈について知っていることが少ないので、このような学習で、もっと八丈の歴史や文化を知りたいです。（沖山 礼哉）





<全校道徳>

5月24日(水)に2階の多目的ホールで全校生徒を対象にした道徳の授業を行いました。これは、今年度初めての取り組みで、年間3回の実施を予定しています。目的は、自分の考えや意見を相手に伝え、それぞれの個性や立場を尊重し合い、いろいろなもの見方や考え方があることを理解し、自らを高めていくことです。また、異年齢との活動により、幅広い社会性を育成することもねらいとしています。

第1回目の内容は、まず自分の長所と短所を考え、同じグループの中で短所を発表します。それを受けたグループの仲間が、長所に変えて返します。例えば、「物事をなかなか決断できない。」という短所を挙げた人がいたら「それだけ慎重に物事を考えているんだね。」という具合に変換して伝えます。

幼いころから一緒に生活し、身近な存在でも、気付いていなかった個性や長所があることに気付きました。この体験を日頃の学校生活にも生かし、より良い対人関係が構築出来たらうれしいです。

9月23日(土)に2回目を実施する予定です。生徒の様子をご覧になりませんか？

【生活指導主任：小泉 雅一】

<セーフティー教室>

5月25日(木)に八丈島警察署防犯係の職員をお招きしてセーフティー教室を行いました。

前半は、教職員を対象に、保護者を装って学校に不審者が侵入してきた際の対応や生徒を避難させる訓練を行いました。後半は、町を歩いているときに突然腕を掴まれたり、背後から襲われそうになったりしたとき、身の安全を確保するための護身術や心構えについて、全校生徒対象に教えていただきました。

不審な人に遭遇することもなく、事件や事故に巻き込まれないのが一番なのですが、「もし万が一」のことがあった場合に身を守る術を身に付けておくことも大切です。【生活指導主任：小泉 雅一】



部活動報告

夏の大会に向けて、生徒会役員主催による壮行会が行われ、バスケットボール部とサッカー部が大会に挑みました。大会の結果をご報告します。

<バスケットボール部> 品川区夏季選手権大会
男子1回戦 VS品川区立荏原平塚学園 55対27
2回戦 VS品川区立鈴ヶ森中学校 43対45
女子1回戦 VS品川区立伊藤学園 46対50
6月2日(金)~5日(月)まで品川区夏季選手権大会に参加してきました。今年度より男子が入部し、男女とも富士中との合同チームとなりましたが、男子が2回戦敗退、女子が1回戦敗退でしたが、確かな成長を感じるとともに、試合に勝つことの難しさを実感した遠征となりました。【顧問：塩生 俊二】

<サッカー部> 遠征決定戦

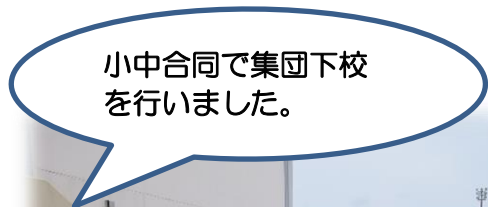
6月3日と6月10日に、八丈島の代表をかけて富士中学校と戦いました。結果は1戦目0-1、2戦目0-1、Total 0-2という結果でした。完敗です。チャンスを多く作ったものの、ゴールが遠く、遠征の切符を手にすることができませんでした。大変悔しいですが、選手は最後まで、仲間と共に、諦めずに戦ってくれました。この経験を学校生活に生かしてもらいたいです。多くの応援が力になりました。本当にありがとうございました。【顧問：峯重 透】





6月14日(水)、台風接近を想定して三原小学校の児童と合同で集団下校訓練を行いました。中学生のリーダーの後ろに列をつかって歩く小学生と列が崩れないように後ろから声掛けをする中学生の姿がとても微笑ましく印象的でした。中学生は、先輩としてのリーダーシップを発揮してくれたと思います。このような取り組みを通して、三原小中の児童と生徒の交流がさらに深めていきます。

【担当：氏家 正博】



今年度より実施した放課後学習教室ですが、これまで多くの生徒が活用しています。

放課後学習教室

学年の枠を超えて、互いに学び合う姿は、普段の教室では見ることのできない光景です。図書室の机に学年の違う教科書が広げられることで、後輩は先輩の学びを先取りするかもしれません。先輩は、学習につまずいたとき、後輩の教科書からヒントが得られるかもしれません。どのように活用するかは生徒次第ですが、放課後学習教室に足を運ぶことから主体的な学びが始まっています。



【副校長 鳥居 夕子】

※ 生徒の学びをサポートしてくださる地域の方がいらっしゃいましたら、学校までご連絡ください。

〈7月の主な行事予定〉

日	月	火	水	木	金	土
6/25	6/26 期末考査	6/27 期末考査	6/28 期末考査 小中交流会	6/29	6/30	1日
2日 1年親子レク	3日 移動教室(2年) 奉仕活動(1年)	4日 移動教室(2年) 奉仕活動(2年)	5日 職員会議 SC勤務日 放学	6日 都学力向上調査 (2年) 奉仕活動(3年) 教育相談始	7日 避難訓練	8日 芝生ボランティア
9日	10日 朝礼 安全指導 専門委員会	11日 アンサンブル鑑 賞教室(1年) 教育相談(終)	12日 町教研一斉部会	13日	14日	15日
16日	17日 海の日	18日 朝のつどい 情報モラル教室 保護者会 放学	19日 終業式 合同職員会議 放学	20日 大掃除 野球部、バレー部 遠征出発	21日 夏季休業日(始)	22日
23日	24日 夏季水泳教室始	25日	26日	27日	28日 夏季水泳教室終	29日
30日	31日					

* SC勤務日：スクールカウンセラーの勤務日 放学：放課後学習教室

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057)

〈学校以外の相談窓口〉

☆八丈町教育相談室(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)